

## 第1学年選択 社会科学学習指導略案

### 1 単元

「歴史家になろう」（鎌倉・室町時代を通して）

### 2 単元目標

- ・自ら選択した人物やできごとを ，まとめることにより歴史を学ぼうとする意欲をもつことができる。 【関心・意欲・態度】
- ・自ら選択した人物やできごとをまとめたり，友達がまとめた内容の発表を知ることにより歴史を学ぶ意味を考えることに気付くことができる。 【思考・判断】
- ・自分で選択した人物やできごとを基本的な資料を効果的に活用してまとめたり，わかりやすく発表することができる。 【資料活用技能・表現】
- ・自分で選択した人物やできごとをまとめ，調べ学習や発表会の活動を通して，変化してしていく歴史的事象の流れを理解している。 【知識・理解】

### 3 単元（題材）の指導計画 （6時間）

	配時	学習活動・内容	留意点	観点：評価規準 ＜評価の方法＞
本 時 1 ／ 6	1	1 「調べたい人物についてなぜ疑問を考えよう。」 ・略年表を作成する。 ・調べたい人物を決める。 ・調べたい人物やできごとの疑問を考える。 ・疑問と予想を発表する。	・教科書や資料集で略年表を作成し時代のあらましを確認させる。 ・人物と関係のあるできごとを確認させる。	関資：調べたい人物について疑問や予想を考えることができる。〈様相チェック，学習プリント分析〉
	2	2 「調べたい人物について調べよう。」 ・人物やできごとの探究活動 ・人物やできごとについて関係を確かめる。	・資料整理の仕方がわからない生徒に助言する。 ・関係図の書き方を指導する。	関知：調べ学習で資料を意欲的に整理し，まとめることができる。〈様相チェック，学習プリント分析〉
	1	3 「調べたい人物についての関係図を作成しよう。」 ・関係図の作成する。 ・関係図を検討する。	・わかりやすい関係図や発表計画を作成するよう指示する。	資思：人物やできごとについて調べたことをグループで整理し，模造紙にまとめることができる。〈レポート分析〉
	2	4 「調べたい人物についての関係を発表しよう。」 ・関係図で発表を行う。 ・自己評価や相互評価をする。	・作成した関係図をもとに，わかりやすい発表ができるように指示する。	知：人物，できごとの因果関係についてわかりやすく説明できる。〈様相チェック，学習プリント分析〉

4 本時 1 / 6時

(1) 本時の指導観

小学校の歴史では歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料など活用して調べ、歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めてきた。

**小学校で学んできた人物の働きや代表的な文化遺産等への興味・関心を生かし、歴史的事象を多面的・多角的に考察したりして、歴史的な出来事の成因やその背景をとらえたりする能力や態度の育成を図っていきたい。**

そこで選択授業では、世界とアジアとの関連を鎌倉・室町時代の歴史上の人物やできごとの問題解決的な学習を通して、資料活用の技能と表現を高めさせながら時代の歴史的事象をとらえさせるようにしたい。本時はまず、教科書や資料集の基本的な資料を効果的に活用して、資料収集・選択の活動を行い、これからの歴史学習に興味・関心を高めさせたい。次に、生徒一人ひとりに自らの興味・関心に基づいた主体的な疑問づくりを取り組み、探究意欲を高めたい。

(2) 本時の目標

(1) 調べたい疑問を意欲的に考えて、設定することができる。

【関心・意欲・態度】

(2) 略年表や疑問づくりにおいて、教科書や資料集を効果的に活用することができる。

【資料活用の技能・表現】

(3) 準備 ①人物像パネル ②歴史事項パネル ③教科書 ④資料集 ⑤学習プリント

(4) 過程

学習活動・内容	○手だてや留意点 ◆〔観点〕評価 <評価方法>				
1 鎌倉、室町時代のあらましを知る。	○教科書や資料集をもとに時代のあらましを学習プリントに記入させる。				
2 鎌倉、室町時代の歴史上の人物と関係あるできごとを知る。	○クイズ形式で生徒に歴史上の人物と関係あるできごとをパネルで黒板に貼付し、興味をもたせる。				
学習課題					
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">調べたい人物について「なぜ疑問」を考えよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人物決め</li> <li>・「なぜ疑問」づくり</li> <li>「どんな～なのか？」</li> <li>「どのように～なのか？」</li> <li>「なぜ～なのか？」</li> <li>「どうして～なのか？」</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループで話し合い、人物を分担させる。</li> <li>○疑問づくりの例を説明する。</li> <li>○学習プリントに疑問と予想を記入させる。</li> <li>◆〔関〕調べたい人物についての疑問や予想を考えることができる。&lt;様相チェック、ワークシート分析&gt;</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">A</th> <th style="width: 50%;">B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調べたい人物について複数の疑問や予想を考えることができる。</td> <td>調べたい人物について1つの疑問や予想を考えることができる。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○Cの生徒への手だて</li> <li>資料の比較や関連づけの仕方を教える。</li> </ul>	A	B	調べたい人物について複数の疑問や予想を考えることができる。	調べたい人物について1つの疑問や予想を考えることができる。
A	B				
調べたい人物について複数の疑問や予想を考えることができる。	調べたい人物について1つの疑問や予想を考えることができる。				
4 調べたい疑問を発表する。	○なるべく多くの生徒に、発表させる。				
5 まとめと次時の予告を聞く。	○各歴史上の人物やできごとの資料を準備して、次時に探究活動に活用することを伝える。				

